

常陸大宮市のお宝発見事業（第2回・第3回）

市内の小学生が常陸大宮市の誇れるもの、かけがえないものを学び、体験する「常陸大宮市のお宝発見事業」の第2回が8月21日、第3回が9月7日に実施されました。

第2回は、38人が参加しました。初めに歴史民俗資料館大宮館を見学し、展示室で出土品や歴史について説明を受けました。

その後、泉坂下遺跡に行き、発掘を行っている大学の先生に話を聞いたり、実際に発掘作業を体験したりしました。土器を発見した参加者もいて、貴重な体験ができました。



▲発掘作業を体験

第3回は、21人が参加して、西塩子の回り舞台について学びました。会場に行き、まず舞台について説明を受けました。次に、縄を切ったり、舞台を組み立てる時の結び方を習ったり、竹を切って二つに割ったりと、組み立て作業の一部を体験しました。参加者は、初めての作業に悪戦苦闘しながらも、西塩子の回り舞台保存会の方や茨城大学生の指導を受け、無事に組み立てを手伝うことができました。今回の体験で、本番の舞台がどのように完成するのか、楽しみになった様子でした。



▲組み立て作業の一部を体験

救急の日2013



▲親子で心肺蘇生法を体験

9月9日の救急の日を前に、9月7日、消防本部で救急の日のイベントが行われました。

この催しは、市民の方に救急医療・救急業務に対して正しい理解と知識を深めてもらうために実施されたもので、訪れた方は、消火・応急手当の体験や消防庁舎の見学をしました。

また、ひたまるや茨城のご当地ヒーロー「イバライガー」も登場し、子どもたちに大人気でした。

御前山ダム近くに公園ができました

9月20日、御前山ダム公園がオープンしました。

これは、御前山ダムによる観光的資源を活用し、住民との交流促進を図ることを目的として設置されたものです。

広大な多目的広場は全面芝生になっていて、公園全体では約15,000m²の面積を誇ります。

自然とダムに囲まれて、大変のびのびと過ごせる公園となっていますので、ぜひご利用ください。

